農林水産省登録　第23761号

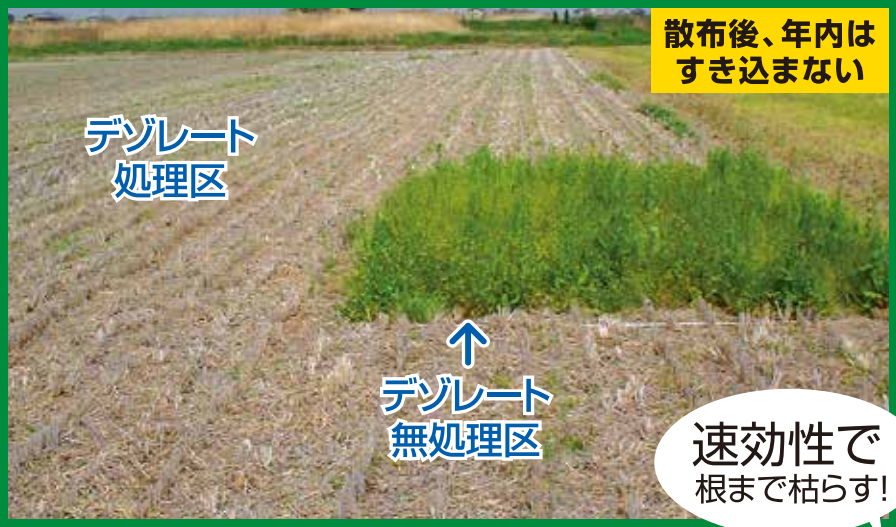
水稲刈取跡に

デゾレート®

AZ粒剤

®は登録商標

水稲刈取跡の除草に!



速効性で
根まで枯らす!

雑草名	
	●キシュウスズメノヒエ
	●アシカキ　●イボクサ
	●キュウリグサ
	●スズメノテッポウ
	●セリ　●オモダカ など

デゾレート® AZ粒剤

農林水産省登録　第23761号

有効成分：塩素酸ナトリウム50.0%

※この他にデゾレートA（水溶剤）もあります。

水稲刈取跡の除草に！

特長

- ●幅広い水田雑草に効果があり、特にササ・ススキ・ヨモギ等に効果があります。
- ●駐車場、宅地などでも使用できます。
- ●即効性で根まで枯らし、散布後2～3ヶ月で種まきや定植ができます。

■適用作物・雑草と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	塩素酸塩を含む農薬の総使用回数
開墾後に栽培する農作物等	開墾地	一年生及び多年生雑草 雑かん木 ササ類 ススキ	雑草生育期 積雪時及び （土壌凍結時を除く）	15～25kg/10a	―	全面均一散布 空中散布	―
まつ からまつ えぞまつ とどまつ	地ごしらえ				2回以内	全面均一散布 空中散布	3回以内
	下刈り			10～20kg/10a		全面均一散布 空中散布	
	地ごしらえ又は下刈り	ススキ	雑草生育期	30g/株径20cm 60g/株径30cm 85g/株径40cm	1回	株処理	
ぶな かんば	地ごしらえ	一年生及び多年生雑草 雑かん木 ササ類 ススキ	雑草生育期 積雪時及び （土壌凍結時を除く）	15～25kg/10a	2回以内	全面均一散布 空中散布	
	下刈り			10～20kg/10a		全面均一散布 空中散布	
すぎ ひのき	地ごしらえ			15～25kg/10a		全面均一散布 空中散布	3回以内 （全面土壌散布は1回以内、但し当該処理をする場合には雑草茎葉散布、全面均一散布、空中散布及び株処理は合計1回以内）
	下刈り			10～20kg/10a		全面均一散布 空中散布	
	地ごしらえ又は下刈り	ススキ	雑草生育期	30g/株径20cm 60g/株径30cm 85g/株径40cm	1回	株処理	
樹木等	公園、堤とう 駐車場、道路 運動場、宅地 のり面等	一年生及び多年生雑草	雑草生育 初期～中期	15～25kg/10a	3回以内	植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布	3回以内 （全面土壌散布は1回以内、但し当該処理をする場合には雑草茎葉散布は1回以内）
		竹類	生育期	45～60kg/10a	1回	植栽地を除く樹木等の周辺地に全面土壌散布	
水稲 （水稲刈取跡）	水稲刈取跡	一年生雑草及び多年生イネ科雑草	水稲刈取後 （秋期雑草生育期）	20～25kg/10a	―	水稲刈取跡に全面土壌散布	―
		セリ		20～40kg/10a			
		オモダカ		30～40kg/10a			
水稲 （水田畦畔）	水田畦畔	一年生雑草及び多年生広葉雑草	水稲刈取後 雑草生育期	20～40kg/10a		全面土壌散布	
水田作物、畑作物 （休耕田）	休耕田	一年生雑草	雑草生育期	30～60kg/10a			
		多年生雑草		40～60kg/10a			

■毒　性

人畜毒性：医薬用外劇物　急性経口 ラット>5,000mg/kg（製剤）

■包装単位

1ケース：5kg×4袋

⚠効果・薬害等の注意

- ●使用量に合わせ秤量し、使いきる。
- ●本剤は、主として根から吸収されて雑草木を枯死させる除草剤で、ススキを抑制、枯殺するには株元やその周辺にスポット散布する。
- ●雑かん木、ススキ、一年生及び多年生雑草防除に使用する場合は、対象雑草木が萌芽し、新葉が展葉をはじめた時期に散布する。
- ●本剤の散布適期は以下のとおりであるため、時期を失しないように散布する。
  1）水稲（水田畦畔）に使用する場合、一年生雑草は草丈20cm以下、多年生広葉雑草は草丈30cm以下
  2）水田作物、畑作物（休耕田）に使用する場合、一年生雑草及び多年生雑草は草丈50cm以下
  3）ススキの株処理に使用する場合、草丈20cm以下
- ●地ごしらえの場合は、手まき、手動または、風速の大きい動力散布機で地ごしらえ地全面にまき残しのないように散布する。
- ●下刈りの場合は、風速を小さくした動力散布機で茎葉または土壌表面に均一に散布する。
- ●本剤は、空中散布の場合、ヘリコプター用微粒剤散布装置によって散布する。
- ●降雨時の散布または降雨の予想される時の散布は、効果を減ずるので散布を見合せる。
- ●下刈りの場合、降雨時または降雨後など、植栽木の茎葉がぬれている時の散布は、薬害を生じるおそれがあるので、植栽木をさけて散布する。
- ●開こん地、または林地の地ごしらえに使用した場合、散布後3ケ月以内は樹木の植付、は種などはしない。
- ●下刈りに使用する場合、植付当年の使用はしない。
- ●本剤を水稲刈取跡に使用する場合には、次の事項に注意する。
  1）本剤は一年生雑草および多年生イネ科雑草防除を目的として使用し、多年生イネ科雑草を除くウリカワ、ミズガヤツリなどの多年生雑草には効果が期待できないので注意する。
  2）一年生雑草および多年生イネ科雑草防除に使用する場合は、水稲刈取後、秋期雑草生育期に使用する。
  3）オモダカに使用する場合は、水稲刈取後できるだけ早く使用する。
  4）本剤は排水良好な一毛作田で使用し、散布前に落水し、全面に均一に散布する。
  5）本剤の連用はさける。
- ●植栽地を除く樹木等の周辺地で使用する場合は、薬剤が樹木類等の植栽地に流入または飛散するおそれのある場所等では使用しない。また、樹木類等有用植物の根が分布していると思われるところでは使用をさける。
- ●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。

⚠安全使用上の注意

- ●本剤は従来品に比べて難燃性に製剤してあるが、散布前後には散布機をよく清掃して油や汚れを拭き取る。
- ●散布時本剤が身体や作業衣に付着の少ないよう風向等に注意し、散布したところを歩かない。
- ●本剤のしみこんだ作業衣は、火気に対して燃えにくくなっているが、作業後水洗いする。
- ●水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意する。
- ●散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、容器、空袋等は環境に影響を与えないよう適切に処理する。
- ●医薬用外劇物。取扱いには十分注意する。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
- ●本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- ●使用の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗顔・うがいをする。
- ●公園、堤とう等で使用する場合は、使用中および使用後（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
- ●本剤は家畜が好んで食べて中毒を起こすことがあるので保管に注意し、また使用直後の使用区域への家畜の放飼は行わない。

⚠保管取扱い上の注意

- ●必ず責任者を決めて保管庫に入れ、カギをかけて保管する。
- ●密封し、可燃物との同一保管や火気をさけ、食品と区別して、直射日光の当たらないカギのかかる冷涼・乾燥した所に保管する。
- ●使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管する。
- ●本剤は次のようなものと混合すると危険なので同一保管をさけ、火気に十分注意する。ガソリン・灯油等の油類、リン、イオウ、アンモニア塩類及びアンモニア性肥料、強酸性物質、木・繊維類のような可燃物。
- ★盗難・紛失の際は、警察に届ける。
- ★火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤等で消火に努める。
- ★漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収する。
- ★移送取扱いは、ていねいに行う。
- ★使用量に合わせ秤量し、使いきる。空袋は圃場などに放置せず、環境に影響を与えないよう適切に処理する。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
●容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

この印刷物は2022年12月現在の登録内容に基づき作成しました。

日本カーリット株式会社
東京都中央区京橋1丁目17番10号